

課題研究連携授業・コラボレーション授業 コンセプトシート

どちらかまたは両方に○					
○	課題研究連携授業				コラボレーション授業
教科	理科	科目	理数地学		
学年	2年	学科	探究科	講座・コース	
単元 テーマ	地表の変化				
授業 概要	小中高連携授業 学校近くの千曲川の礫を利用し、高校生が小中学生に対し授業を行う				
探究活動ルーブリックとの対応（該当項目に○）					
○	1. 課題発見力	自分なりの問題意識に根差した課題を発見することができる力			
○	2. 課題設定力	目的を達成するためにはどのような情報が必要か認識できる力			
○	3. 情報活用力	多面的で多くの情報を適切な方法で取得し、整理、比較し、差の有無や内容の正しさが判断できる力			
○	4. 協働力	チームで協力して様々な視点からの発想や意見を調整する力			
○	5. 情報発信力	適切な表現方法を用いて発表できる力			
授業展開				生徒の活動	
<p>【講義・実習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・堆積岩について(室内) ・岩石の観察と分類(室内・千曲川河原) ・砕屑物の堆積構造の観察から水流の方向や速さ、変化を推定する(千曲川河原) ・地形観察(室内・千曲川河原) ・授業の指導案の作成(室内・千曲川河原) (班編成について・授業内容や展開について) <p>【実習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校6年生 2コマ×1クラス(千曲川河原) ・中学校1年生 1コマ×3クラス(室内) ・小学校6年生 2コマ×1クラス(室内) <p>【ふりかえり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うまくいかなかったこと、うまくいったことについて ・次回の授業プランについて ・小中学生の書いたプリントへのコメント記入 				<p>講義をきく</p> <p>観察・分類を行う</p> <p>観察事項をもとに、既習内容から考察する</p> <p>小・中学生に対する指導案を考える</p> <p>高校生が小・中学生に対し授業を行う</p> <p>ふりかえりを行い、次回の授業への改善点を明確にする</p> <p>お互いの活動をフィードバックする</p>	
備考					
令和6年度は、飯山小学校・城南中学校・木島小学校と連携しました。					

[ここに入力]

[ここに入力]